

パパからパパへのメッセージ

From Papa to Papa



帯広畜産大学では男女共同参画推進室を設置し、さまざまな啓発活動を実施しています。
「パパからパパへのメッセージ」は、子育て支援制度の認知度を高め、特に男性職員が積極的に制度を利用できる雰囲気を醸成することを目的に作成しました。
実際にこの制度を利用した男性職員より、これから子育てに参加するであろう男性職員へ。
パパから、パパへのメッセージです。

インタビュアー／帯広畜産大学 グローバルアグロメディシン研究センター 助教 福間直希

✉ 常に子どもと向き合う時間は大変…。 だけど貴重な経験。

畜産フィールド科学センター 技術職員 **松井 宏泰**

松井さんは学内の男性職員で初めて育児休業を取得したそうですね

はい、そうです。

育児休業を取得した期間はどれくらいですか？

2015年1～3月の3ヵ月です。

なぜ取得しようと思ったのでしょうか？

妻が職場復帰を希望した際に、保育園入園までの間、子どもの面倒を見てくれる人が周囲にいなかったこと。それから、職場の雰囲気が変わるかなという期待もあって取得しました。

職場の理解やサポートはありましたか？

閑散期だったこともあり、理解は得られやすかったと思います。

育児休業中は何をしていましたか？ また、苦労した点はありますか？

子どもにべったりでした。それしかできなかったのもありますが…。家事もこなそうと思いましたが、それまで妻任せにしていたので脆さを露呈して、妻のありがたさを実感する良い機会になりました(笑)。

奥様から言われて嬉しかったことはありますか？

「できないなりに頑張ってるね！」と言われたことでしょうか。

育児休業を取ってみた、正直な感想はいかがでしょう？

3ヵ月間でしたが、正直疲れました。大人との会話はほとんど妻だけになるし、子どもと離れられないので気分転換もなかなかできず大変でした。育児休業を取得して子どもの面倒をみる女性はすごいなと改めて思いました。

パパへのメッセージをお願いします

私以降、男性教職員の育児休業取得者が出てきていないのが残念です。取得のハードルは高いかもしれないですけど、後に続く人がどんどん出てこない、男性が育児に積極的に関わるという雰囲気へ変わっていかないので、育児休暇を取得するパパがどんどん出てきてほしいと思います。育児に専念する時間は大変だけど、すごく良い経験になるので是非取得してください！





✉ 休暇制度を積極的に活用して子どもと向き合う。 そして自分の身体を休ませる。

グローバルアグロメディシン研究センター 助教 滄木 孝弘

出産休暇はいつ利用しましたか？

上の2人の子が生まれた時はこの制度を知らなかったで、3人目の出産時に出産日と退院日に取得しました。出産日が決まっていたため取得しやすかったですし、取得の手続きも特段面倒な処理はありませんでした。早く制度を知っていれば、上2人の時にも利用したと思います。

子の看護休暇は利用していますか？

利用しています。カゼの兆候が出たらすぐに病院に連れて行くようにしていますが、それでも1～2歳の時は妻と合わせて1ヵ月くらいは休んでいました。この制度がないと有給休暇が足りなくなっていました。

休暇制度を使って良かったことはありますか？

子どもの面倒を見る時間ができて、自分も休めることかな…。自分の体調管理も必要なので。

育児に積極的に参加していると思いますが、困ってる事はありますか？

やっぱり教員なので、実習や講義を担当するピンチヒッターがないことですね。病時保育の制度もありますけれど、なかなか使いつらい。

パパへのメッセージをお願いします

当事者にならないとこういった制度は気にしないと思いますが、今回のメッセージを気に留めてもらえたらいいなと思います。出産休暇や子の看護休暇は取得のハードルも高くないので、積極的に活用してもらいたいですね。あと、困っていることがあったら、まずは声をあげて言い続けることが大事だと思います。

お風呂
タイム♪



✉ 積極的な情報発信を。 男性の育児参加が当たり前の環境へ。

総務課人事・労務係 主任 生田 和哉

出産休暇はどのように利用しましたか？

9月生まれなので、夏季休暇等も併せて1週間ほどお休みをいただきました。家族にとって初めてのことでしたので、妻の側にいることができて良かったと思っています。

子の看護休暇は使っていますか？

積極的に活用しています。幸いにして保育園1年目も子の看護休暇は使い切りませんが、流行病にかかると1週間程度保育園に通園できませんので、有給だけでは心許ないしありがたい制度だと思っています。

子の看護休暇のメリットはなんですか？

分単位で取得できますし、病院への通院や予防接種の時にも活用できるところだと思います。我が家の場合、妻の仕事は朝と夕方が忙しいため、1日のうち、朝と夕方は私が、昼間は妻が取得という使い方をしたこともあります。

子の看護休暇を利用して感じたことはありますか？

病院に連れて行く機会が多いですが、意外と父親1人で子どもを連れて来ているケースを多く見ることが発見でした。育児参加してる自分偉い(笑)と思っていましたが、父親も積極的に育児に参加する時代なんだと感じています。

ほかに育児で困っている事はありますか？

自身の状況を積極的にお話している甲斐もあってか、周囲の方には理解をいただいていると思っています。ですので、あまり困っていることはないですが、全く気にしないかというところでもないの、大学全体の雰囲気を変えていく必要はあると思います。

パパへのメッセージをお願いします

今、育児中の方は積極的に情報を発信してほしいと思います。まだまだ、完全な理解を得られていないからこそ、このポスターを作成しているので。パパたちの育児参加が当然と言える環境が醸成されるといいなと思います。

